

審査員

平塚直隆

ひらつかなおたか | 1973年12月12日生まれ。愛知県出身。劇作家・演出家・俳優。2005年オ伊斯ターズ結成後、全ての作・演出を担当。ライトドライな不条理系会話劇を得意としている。『はだか道』で第4回仙台台劇のまち戯曲賞大賞、『トラックメロウ』で第16回劇作家協会新人戯曲賞最優秀賞、『豆』で第12回AAF戯曲賞。演出家としても『日本語私辞典』で若手演出家コンクール2011最優秀賞を受賞。ほかに、CoRich舞台芸術祭り2014俳優賞、平成24年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞、劇王X〜アジア大会〜優勝、『ここはカナダじゃない』で第61回岸田国土戯曲賞最終候補などがある。

https://twitter.com/naotaka1212  
https://oysters.official.jp



審査員

真柴あずき

ましばあずき | 脚本家・演出家・女優。1985年、演劇集団キャラメルボックスの結成に参加。1993年より脚本家としても活動を始める。キャラメルボックスでの脚本・演出作品は『四月になれば彼女は』『アローン・アゲイン』『風を継ぐ者』他多数。近年の演劇作品は舞台『賭博黙示録カイジ』(脚本)、朗読劇『木洩れ日に泳ぐ魚』(脚本・演出)等。映像の主な作品は、映画『月とキャベツ』、ドラマ『七瀬ふたたび』『てるてるあした』など。現在、プロダクション人力舎の養成所スクールJCAや声優養成所にて演技指導も手がけている。

https://twitter.com/azukimashiba  
https://napposunited.com



審査員

中村ノブアキ

なかむらのぶあき | 千葉県出身。JACROW代表・脚本家・演出家。横浜国立大学在学中に演劇活動開始。卒業後、サラリーマンとして働きながら演劇活動を続ける二足の草鞋を履く演劇人。社会的なモチーフで人間を描く会話劇を得意とする。2018年から毎年、新潟演劇人と交流中。その流れで2019年のえんとつ王(新潟劇王の前身)にて新潟演劇人との期間限定ユニットSACROWの作演出で出場、優勝する。サンモールスタジオ年間最優秀団体賞 / 鶴屋南北戯曲賞ノミネート / 若手演出家コンクール優秀賞 / テアトロ新人戯曲賞 / 劇作家協会新人戯曲賞最終候補 / 紀伊国屋演劇賞個人賞。

https://twitter.com/nobujacrow  
https://www.jacrow.com



審査員

永宝千晶

ながとみちあき | 俳優。新潟県柏崎市出身。新潟大学在学中の2006年、栗田芳宏演出『リア王』にて初舞台を踏む。以降新潟でシェイクスピア作品に多数出演。28歳で上京したのち文学座の座員となり、2022年に退団するまで『怪談牡丹燈籠』『ガラスの動物園』『スリー・ウィンターズ』などに出演。また吹き替えやアニメ、ナレーションなど声優としても活動しており、2015年に公開された『スター・ウォーズ/フォースの覚醒』では主人公レイ役をオーディションで射止め、シリーズ3作で同役の声優を務める。現在、絶賛子育てをしながら活動中。所属は「フクダ&Co.」。

https://twitter.com/chiakinoko99  
http://fukuda-and.co

司会 = 司山園美 (創作表現集団D-Soul 代表)



※受付は開演の60分前、開場は30分前です。  
※予選A・B・Cブロック、決勝戦ともに、受付時に投票券をお渡しします。その日に上演されるすべての作品をご覧いただいた方のみ投票いただけます。投票券は終演後の投票時間まで保管ください。  
※各回とも途中休憩あり。また終演後、投票・講評・結果発表などの時間があります(予選は60分、決勝戦は75分予定)。

予選 A ブロック 5月6日(土) 13:00開演 / 15:30終演(予定) [講評・結果発表] 終演後約60分

予選 B ブロック 5月6日(土) 18:00開演 / 20:30終演(予定) [講評・結果発表] 終演後約60分

予選 C ブロック 5月7日(日) 13:00開演 / 15:30終演(予定) [講評・結果発表] 終演後約60分

決勝戦 5月7日(日) 18:00開演 / 20:05終演(予定) [講評・結果発表など] 終演後約75分

チケット料金・ご予約方法 [全席自由]

Table with ticket prices for blocks A, B, C and final match.

4月1日[土] 発売開始



- 【チケット取り扱い】
●りゅーとぴあ 発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。
◇オンラインチケット https://piagetti.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/ [発売初日 11:00~]
◇電話 TEL.025-224-5521 [発売初日 11:00~]
◇窓口 [発売初日取扱いなし] ※残席があった場合、翌営業日11:00より窓口にて取扱います。
●こりっち! チケット https://ticket.corich.jp/apply/235649/

【当日券について】当日券は予選A・B・Cブロック、決勝戦ともに、りゅーとぴあ窓口にて11:00より販売します。
【U25・U18】対象=それぞれ25歳・18歳以下の方(未就学児を除く) ※ご入場時に年齢がわかるものをご提示ください。
【チケット購入の際のご注意】●未就学の方はご入場いただけません。また小学生以上のお子さまはチケットが必要です。
●お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。 ●やむをえない事情により、出演者などが変更されることがあります。 ●車椅子席はチケット購入時に申し出ください。りゅーとぴあのみで取り扱います。
【サポートシステムのご案内】<お申し込み先=りゅーとぴあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521>
【託児室】対象=生後6ヶ月~小学2年生まで 託児料=未就学児 1人1,000円 / 小学1・2年生 1人1,500円 ※公演日の2週間前までにお申し込みください。なお定員になり次第、締め切らせていただきます。 ※公演日前1週間を過ぎるキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。【聴聴者赤外線補聴システム】

この公演は国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づき、客席制限は行わずに開催いたします。

アクセス りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・劇場



- 白山公園駐車場[A][B][C][D]合わせて約580台 ※降がりのある方用駐車場スペースを用意しております。 ※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は上記の白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合もありますので、あらかじめご了承ください。
■新潟駅万代口より車で15分
■関越自動車道 / 磐越自動車道新潟中央1.Cより車で20分
■新潟駅万代口よりバスで15~20分 萬代橋ライン(BRT)青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分
■新潟空港より車で30分

最新情報は各種SNSなどをご確認ください | https://fb.me/niigatagekiou @niigatagekiou niigata\_gekiou https://niigata-gekiou.com

お問い合わせ = 新潟劇王実行委員会 [メール] info@niigata-gekiou.com 主催 = 新潟劇王実行委員会 / (公財)新潟市芸術文化振興財団

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点にご留意ください

- 平熱より0.5度以上高い発熱や咳、咽頭痛等の症状のある方は来館・入場しないでください。その場合、チケットは払い戻しいたしますのでお申し出ください。(ただし、お申し出は公演当日の開演時間まで受け付けます。)
● マスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底と、社会的距離の確保をお願いします。
● 次の行動はしないでください: お客様同士の大声での会話 / 出演者への声掛け(掛け声、プラボ等) / 出演者への贈り物(お花・お手紙・プレゼント等) / 出入り待ち / 裏屋訪問
● 当面の間、ピュウク、クローズ、サイン会は行いません。プラケット等の物品貸出も休止しています。
● 来場時、アンケート用紙に住所、氏名、緊急連絡先等の個人情報をご記入ください。万一、来場者から感染が確認された場合は、情報を保健所等の公的機関に提供いたしますのでご了承ください。
● 社会情勢の変化により、公演内容を変更または中止する場合があります。最新の情報はりゅーとぴあホームページ(https://www.ryutopia.or.jp)にてご確認ください。ご理解とご協力をお願いします。
新潟市民芸術文化会館

20分一本勝負の短編演劇大会!

第3回

新潟劇王

今年もゴールデンウィーク開催。さらにワークショップも!

2023年5月6日(土) - 7日(日)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・劇場

今年もやって来ました「新潟劇王」! 前身の「えんとつ王決定戦」からのリニューアルを経て、2021年の第1回、2022年の第2回を盛況のうちに終え、2023年も元気に開催いたします! 「新潟劇王」は、上演するだけではなく、お客様と審査員の投票により、一番面白い作品を決める短編芝居のフェスティバルです。優勝した団体はその年の「新潟劇王」となります! 第3回となる今回は、昨年同様全15団体参加という規模を維持しつつ、決勝戦には「敗者復活」枠を新設! あなたの1票によって次の王者が決まる、その瞬間をぜひ劇場で目撃してください!

